# 理　事　会　議　事　録

１　日　　時　　令和７年７月１１日（金）
　　午前１０時５５分から午前１１時３０分まで

２　場　　所　　東京都渋谷区神宮前五丁目５３番６７号 コスモス青山４階
　　東京都住宅供給公社 特別会議室

３　出 席 者

| | | | |
|---|---|---|---|
| 理 事 長 | 浜　佳葉子 | 理　事 | 林　健一郎 |
| 理　事 | 福崎宏志 | 理　事 | 小野幹雄 |
| 理　事 | 松崎伸一郎 | 理　事 | 齊藤広子 |
| 監　事 | 居原健一 | 監　事 | 友田順 |

理事の総数６名　　出席理事の数５名（うちオンライン出席２名）

以上のとおり、出席があり、理事会規程第５条第２項により理事会は成立した。
理事長浜佳葉子が議長となり、開会を宣言し、直ちに議事に入った。

４　議　　案

第１号議案　令和６年度 業務報告について
第２号議案　令和６年度 決算について
第３号議案　東京都住宅供給公社契約規程の一部改正について
第４号議案　東京都住宅供給公社検査事務規程の一部改正について
第５号議案　東京都住宅供給公社組織規程の一部改正について
第６号議案　東京都住宅供給公社情報公開審査会要綱に基づく外部委員の推薦について

報 告 事 項

内部統制･リスク管理について

令和６年度監査報告について

５　議事内容

（１）第１号議案から第２号議案について

第１号議案及び第２号議案について、総務部長が議案の説明を行った。

続いて、議長が意見等を募ったところ、以下のとおり発言があった。

＜齊藤理事＞

公社住宅に関しては管理、そして再生事業も円滑に行われており、コミュニティの活性化にも力を入れているということがよくわかった。大変魅力的な取り組みだと思います。

同様に受託事業の中でも、様々な丁寧な取り組み、安心して暮らせるために、建物の維持管理だけではなく生活を支援するという側面もあるということが理解できた。

先ほど、入居者に関する業務等において、東京みんなでサロンや大学と連携した学生入居による地域コミュニティ支援で東京都と協力・連携を行ったと報告があったが、「東京みんなでスマホ教室」とは、どのようなことをされて、どのようなサポートを行っているのかを教えていただきたい。

＜公営住宅管理部長＞

「東京みんなでスマホ教室」とは、開催を希望する自治会等に対して、東京都が委託する事業者が講師やアドバイザーを派遣する取組です。

内容としましては、スマートフォンを利用した電話、メール、LINE などの基本操作のほか、インターネット等の情報収集、行政のオンライン手続きや水道スマートメーターの登録などを集合形式により学んでいただく講習会です。

また、スマートフォンの使い方に関する疑問や不安をアドバイザーに個別に相談できる相談会も開催しており、お一人でも、ご家族やご友人と一緒に相談することもできます。

公社では、自治会等からの申込みを受けて、講師との日程調整などを行っており、講習会においては延べ約 900 名にご参加いただき、参加者からは、「今まで知らなかったことを教えてもらえてよかった」「わかりやすく教えてくれたので、スマホを大いに使いたい」などの声をいただいています。

今後も、東京都と連携しながら、都営住宅における高齢者支援の充実に努めてまいります。

＜齊藤理事＞

一般的に高齢者の方は、スマホの使い方がすごく悩ましいところで、こうして寄

り添っていただけているということは、本当に暮らしの安心に繋がっていると思いました。

説明後、特に意見等が無かったため、議長は、第１号議案から第２号議案の可否を諮ったところ、異議無く、これを議決した。

（２）第２号議案から第５号議案について

第３号議案から第５号議案について、総務部長が説明を行った。

説明後、特に意見等が無かったため、議長は、第３号議案から第５号議案の可否を諮ったところ、異議無く、これを議決した。

（３）第６号議案について

第６号議案について、総務部長が説明を行った。

説明後、特に意見等が無かったため、議長は、第６号議案の可否を諮ったところ、異議無く、これを議決した。

（４）報告事項について

総務部長が「内部統制･リスク管理について」説明を行った。

続いて、議長が意見等を募ったところ、意見等はなかった。

監査室長が「令和６年度監査報告について」説明を行った。

続いて、議長が意見等を募ったところ、意見等はなかった。